

真の宗教 (5/8) : 神による 宗教の普遍性

:

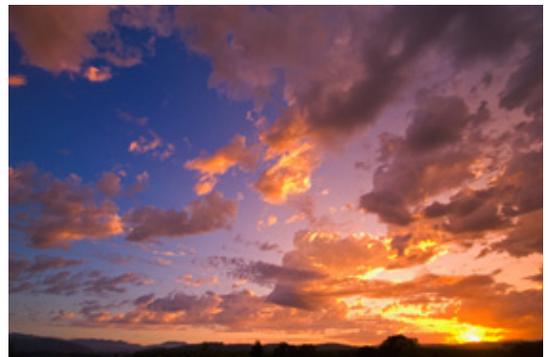
明:著作「真の宗教」の第5章。真の宗教に相 しい性 である普遍性とは。

目:[事イスラ ムの真 性を示す数々の 理的根](#)

より: Dr. ビラ ル フィリップス

日15 Sep 2014

集日 15 Sep 2014



の宗教に うことによって わなければならなくなる代 は非常に深刻であるため、神によ
る真の宗教は普遍的な を共有し、かつ や 所にとらわれず常に理解し易いもの 得し易い
ものでなければなりません。言い えると、神による真の宗教とは特定の人 地域 代に限
定されたものであってはならないのです。またそうした宗教が、洗礼 救世主 仲介者の
ような神と人 との に全く ないものを信仰における条件として定めることも理にかなっ
たことではありません。イスラ ムの根本教 とその定 (自らの意思を神に服 させること
) の中には、イスラ ムの普遍性のル ツが横たわっています。神が唯一 比であり、被造
物とはかけ れているということが 感されると、人は神に服 し、心と身体の双方におい
てムスリムとなり、天国に入る 格を得るのです。

世界の最も 境に住むような人物であれ、被造物の崇 を拒否し、神のみへと立ち返ること
で、神の宗教であるイスラ ムの追 者となることができます。ただし、 に神の御意に

